

区医だより

巻 頭 言

仁 徳 天 皇 陵 を 歩 い て

橋 本 博 史

(はしもとクリニック 院長)

お陰様で今年の5月で精神科・心療内科での開業7年目を迎えることができました。浪速区医師会の皆様にはこれまで暖かいご支援ご指導をいただき、改めて御礼申し上げたいと思います。また、コロナ禍の最中、感染症対策で必須のマスク、消毒用アルコールをご提供いただき、本当にありがとうございました。ようやく緊急事態宣言が解除されて多少は街中への外出もしやすくなっていますが、まだまだ他府県への移動が制限されているなか、とある休日に、大阪ではじめて世界遺産になった仁徳天皇陵古墳に行って参りました。

仁徳天皇陵は母校から徒歩10数分ほどの近さにあり、歴史的価値よりも「濠で囲まれた大きな森」としての印象が強く、その外周は約2.8kmで、校舎からみて反対方向にある大阪刑務所1周コース(約2km)と並んで運動部のランニングコースになっていました。私も何回か走ったことがありますが、どちらものとにかく単調な景色が続き、汗をかいてふらふらになりながら、やっとの思いで走り切ったのを覚えています。当時はいつ頃、何のために作られたかなど、あまり気にしたことありませんでした。堺市の観光名所の一つで世界有数の「お墓」のはずですが、普段は

人通りも少なく、観光資源としての利用価値や国際的な認知度はピラミッドや兵馬俑のある始皇帝陵とは比較にならなかったと思います。やはり、今なお脈々と続く天皇家のお墓で神聖な場所なので発掘調査ができないことや、規模が大きすぎて全貌を眺める場所がなく、市役所の21階にある展望台から見ても森のような古墳の位置を確かめることができるだけで、鍵穴の格好を観察できないせいもあると言われていました。試しにGoogle Earthで空から見てみるとあべのハルカス(300メートル)くらいの高さからでないとな全体をうまく一望できません。私自身、海外滞在中に「日本のどこから来たの?」と聞かれて、堺を説明するのに駄目元で大きな古墳がある場所と説明しても、「えっ何?」と言われて誰もわかってくれないので、何とかならないものかと思っていました。

そんな中、生まれも育ちも堺である私にとって長年の念願であった「百舌鳥・古市古墳群」の世界遺産登録はとても記念すべき出来事になりました。アゼルバイジャンで開催されたユネスコの世界遺産委員会の模様を生中継するパブリックビューイングにもたまたま居合わせて参加でき、歴史的瞬間を見届け

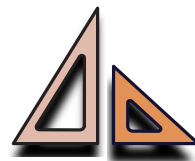


ることができてよかったです。登録直後は前年比で3倍近くの観光客が訪れた時期もあったようですが、久々に周回した際はコロナ禍で一気に元通りの静けさを取り戻していました。高校を卒業してから35年程経ちますが、あたりの雰囲気や濠の周りの柵の中の景色は昔とほとんど変わらなかったです。ただし、歩道は舗装されて観光客むけの案内表示が設置され、隣接する博物館には上空を飛ぶドローンからの映像をバーチャルリアリティ技術を使って見るコーナーができたり、それなりに整備は進んでいました。将来的には気球で遊覧する計画もあるようですが、いろいろとおもてなしを充実させていってほしいところです。

最近、俄かに大阪の古墳時代に興味を持つようになり、プラタモリをみたりして、ヤマト王権時代に中国の歴史書に出てくる「倭の五王」の一人と推定される仁徳天皇が国内の豪族や渡来人むけのアピールとして5世紀前半頃にこの古墳を作り、当時の日本の玄関口になる難波京に遷都し、防災のために難波の堀江を築いたり、生活苦で困窮する庶民のために税免除をしたりと、「聖帝」として大阪の歴史に深く関わったことを知りました。この時代の記録は8世紀頃に編纂された古事記、日本書紀しかないのですが、いろいろと不正確な情報も多く、本当の被葬者すら学術的に確定できていないようですので、これからは最新のテクノロジーを使って解明されていくのを期待しています。



理事会報告



◎令和2年度6月定例理事会

日 時 令和2年6月15日〈月〉

午後8時～8時45分

場 所 WEB 会議システム (Zoom)

協議事項

1. 理事会の日程追加について <有田会長>
理事会の開催日を月2回 (WEB 会議と医師会館) としたい。

協議の結果、了承。

追加の日程は次のとおり。

なお、すべて月曜日、午後8時からである。

7月20日、9月14日、10月19日、11月16日、12月21日、1月18日、2月15日、3月15日

2. 役員の会務分掌について <有田会長>
次のとおり、案をまとめた。(4 ページ図1 参照)

協議の結果、了承。

3. 各種委員会等への出席者について
<有田会長>
各種委員会等へ出席する理事を決めたい。

協議の結果、次のとおりに決定。

- ・ 定期地域ケア会議 (年4回)
 - … 会長、副会長
- ・ 地域包括支援センター運営協議会 (年3回)
 - … 山本理事
- ・ 浪速区認知症施策推進会議 (年2回)
 - … 山本理事
- ・ 浪速区在宅医療・介護連携推進会議 (年6回)
 - … 藤吉副会長

-
- ・多職種連携研修会（年１回）
 - … 藤吉副会長
 - ・浪速区障がい者・高齢者虐待防止連絡会議（年１回）
 - … 有田会長
 - ・医師とケアマネの連絡会（年１回）
 - … 徳田副会長
 - ・認知症講演会打合せ会（年１回）
 - … 山本理事
 - ・認知症講演会（年１回）
 - … 山本理事
4. 大阪府医師会学校医部会委員推薦ならびに第１回郡市区医師会学校保健担当理事連絡協議会への出席者について
- ＜有田会長＞
- 府医より、標記委員の推薦と協議会の出席依頼があった。
- 協議の結果、次のとおりに決定。
- (1) 大阪府医師会学校医部会委員
任期 令和２年６月２５日～令和４年６月開催予定の大阪府医師会定例代議員会終結の時まで
委員：中村理事 予備委員：川田理事
- (2) 第１回郡市区医師会学校保健担当理事連絡協議会
日時 ７月９日〈木〉午後２時
場所 府医２Ｆホール
出席者 有田会長
5. 大阪警察病院地域医療支援病院運営委員会および地域医療支援病院研修委員会への出席者について（７月３０日〈木〉午後４時）
- ＜有田会長＞
- 標記委員会への出席者を決めたい。
- 協議の結果、次のとおりに決定。
有田会長、久保田副会長
6. 勤務医部会ブロック委員の推薦について
- ＜有田会長＞
- 東医師会より今年度の勤務医部会ブロッ
- ク委員の推薦依頼があった。
回答期日まで時間がなかったことから、富永理事に承諾を得、推薦した。
- 協議の結果、了承。
任期は令和２年６月２５日～令和４年６月開催予定の大阪府医師会定例代議員会終結の時まで。
7. 本会主催の健康展（仮）の開催について
- ＜有田会長＞
- 本会が主となり、健康展（仮）を開催したい。
- 協議の結果、了承。
8. 健康展（仮）の開催に係る開催費用拠出のための高齢者等在宅医療・介護連携相談支援事業委託費の今年度の分配金の変更について
- ＜有田会長＞
- 標記委託費の分配額を変更し、健康展（仮）の開催費用としたい。
- 協議の結果、了承。
委託費の分配は、本会４割、満額会６割となった。
9. COVID-19による診療への影響についてのアンケート実施について
- ＜有田会長＞
- 資料のとおり、アンケートを実施したい。
- 協議の結果、了承。
10. 移動理事会（８月２９日〈土〉午後５時）の開催等について
- ＜入野理事＞
- 今年度の移動理事会の開催について協議願いたい。
- 協議の結果、新型コロナウイルス感染症の影響により、今夏の移動理事会は中止とし、通常の理事会とすることに決定した。
-

11. その他
なし。

報告事項

1. 定時総会について

(5月30日〈土〉) <入野理事>

会員166名のうち、本人出席が12名、委任状提出者数は141名、計153名で会議は成立。

令和元年度の事業報告、令和2年度の事業計画、収支予算に続いて、次期総会議長および副議長の選出、令和元年度の決算について審議。次に、次期会長、副会長、監事、府医代議員の選定、選出を行い、すべて異議なく承認された。

(詳細 略)

2. その他
なし。

次回理事会

令和2年6月26日〈金〉 午後8時～



	所 管	副会長	担 当 理 事	
			主	副
有 田	健康教育・健康展	藤吉	岡藤	中村
	学校保健	藤吉	中村	川田
	学 術・生涯教育	徳田	富永	松田
	広 報	久保田	中村	山本
	勤 務 医	徳田	長谷川	富永
	感染症対策	徳田	松田	川田
	庶 務	徳田	入野	中村
	医療連携	久保田	入野	福永
	高齢者・在宅医療	藤吉	福永	入野
	医療情報	久保田	福永	入野
	医療保険・介護保険	徳田	岡藤	山本
	厚生福利	藤吉	川田	岡藤
	救急・労災・災害	久保田	原田	長谷川
	産業保健	徳田	木田	福永
	税理・経理	久保田	木田	澤井
	医事紛争・医療安全	藤吉	松田	原田

(図1)

理事会報告



◎令和2年度6月定例理事会

日 時 令和2年6月26日〈金〉

午後8時～9時10分

場 所 浪速区医師会 会議室

協議事項

1. 大阪市医師会連合会「正・副委員」および「評議員」の選出について

＜有田会長＞

府医より、標記委員等の選出依頼があった。

協議の結果、次のとおりに決定。

正委員 有田会長

副委員 徳田副会長

評議員 久保田副会長 藤吉副会長

原田理事 入野理事

なお、任期は、令和2年6月25日～令和4年6月である。

2. 大阪府医師会労災部会委員の推薦等について

＜有田会長＞

- (1) 委員の推薦について

協議の結果、前期同様、原田理事に決定。

なお、任期は、令和2年6月25日～令和4年6月である。

- (2) 第1回労災部会委員会（7月17日〈金〉午後2時～2時30分ごろ）の出欠について

原田理事が出席することに決定。

3. 新型コロナウイルス感染症対策に関する森ノ宮 PCR 外来出務について

＜有田会長＞

府医より標記出務依頼があった。

協議の結果、次のとおりに決定。

日時 7月1日〈水〉 午後1時45分～
3時50分 福永理事

日時 7月9日〈木〉 午後1時45分～
3時50分 山本理事

4. 本会内部各種委員会の委員について

＜有田会長＞

今年度の委員について、資料に沿って協議願いたい。

協議の結果、次のとおりに決定。

●予算・決算委員会

役割

予算委員会・決算委員会への出席

担当

会長・副会長・税務・庶務

メンバー

長)久保田泰弘 有田繁広 徳田好勇

藤吉理夫 木田 徹 澤井貞子

入野宏昭 中村泰久

●医療機関新增設委員会

役割

新規開設に伴う入会希望者への面談

担当

会長・副会長・庶務

メンバー

長)有田繁広 徳田好勇 久保田泰

弘 藤吉理夫 入野宏昭 中村泰久

●医療情報委員会

役割

ホームページ各種広報（地域医療

ネットワーク・千年カルテ・オンラ

イン診療への対応・医師資格証・医

療サイバーセキュリティ）



担当

医療情報（担当副会長）・推薦

メンバー

長）福永真也 有田繁広 久保田泰弘
入野宏昭 藤吉理夫 山本大介

●産業医部会

役割

産業医関係の会合への出席・企業からの産業医推薦依頼の調整

担当

産業保健（担当副会長）

メンバー

長）徳田好勇 木田 徹 福永真也
岡藤龍正

●感染症対策委員会

役割

新型インフルエンザ等の感染症のパンデミック発令時に対応策を検討

担当

会長・副会長・感染症対策・学校保健・救急

メンバー

長）有田繁広 徳田好勇 久保田泰弘
藤吉理夫 松田政浩 川田信哉
中村泰久 原田直己 長谷川 格

●病診連携委員会

役割

ブルーカード推進・病診連携委員会（年４回）への出席・病診連携基盤の構築

担当

会長・副会長・医療連携・推薦（連携病院を含めたメーリングリストを活用）・在宅医療介護連携相談支援室

メンバー

長）久保田泰弘 副）入野宏昭
有田繁広 徳田好勇 藤吉理夫
福永真也 山本大介 竹中秀裕
佐久間靖博 澤井貞子

●在宅連携委員会

役割

Aケアカード推進・在宅連携協議会

（年４回）への出席・多職種連携基盤の構築

担当

会長・副会長・在宅医療・医療情報・区内３病院地域連携室・在宅医療介護連携相談支援室・推薦（多職種を含めたメーリングリストを活用）

メンバー

長）久保田泰弘 副）藤吉理夫
有田繁広 徳田好勇 入野宏昭
福永真也 山本大介 澤井貞子
愛染橋病院地域連携室 富永病院地域連携室 なにわ生野病院地域連携室

他団体

歯科医師会・薬剤師会・訪問看護・居宅介護支援事業者連絡会・浪速区地域包括支援センター・浪速区役所

5. Aケアカードチラシ（参加機関数34件）の配布数について <有田会長>
浪速区保健福祉センターより、チラシの希望数の問い合わせがあった。

協議の結果、次のとおり配布することに決定。

参加機関数 34 件 × 30 枚

未加入 27 件 × 1 枚

医師会保存 653 枚

6. 医師とケアマネ連絡会について <徳田副会長>

次の日程で開催したい。

日時 11 月 28 日（土）午後 2 時～

場所 浪速区民センター

協議の結果、了承。

7. 大阪府在宅医療体制強化事業（機能強化支援事業）について <久保田副会長>
標記事業に申請したい。

協議の結果、えびす診療所から申請することに決定。

8. レクリエーション（9月12日〈土〉～9月13日〈日〉）の開催について

＜川田理事＞
今年度レクリエーションの開催について協議願いたい。

行先は岐阜方面、テーマは「NHK 大河ドラマ『麒麟が来る』の舞台を訪ねて」である。

協議の結果、開催することに決定。
ただし、参加人数が20名以下の場合
は中止とする。

9. 学術講演会の開催方法について

＜富永理事＞
開催方法等について協議願いたい。

- (1) 生涯研修の申請について
事前申込制とし、先着15名までとする。
- (2) 当日の対応について
受付にアルコール消毒設置し、会議室の換気を行う。

10. 職員夏季賞与について

＜木田理事＞
例年通りに決定。

11. 社会保険指導講習会の日程について

＜岡藤理事＞
標記日程候補日を決めたい。

協議の結果、次のとおりに決定、府医と調整する。

第1候補日 11月19日〈木〉午後2時～

第2候補日 11月26日〈木〉午後2時～

12. 区医だよりのあとかぎの担当について

＜中村理事＞
現在のあとかぎ担当は、竹中監事、藤吉副会長、中村理事、山田先生であるが、竹中監事より辞任したいとの申し出があった。

協議の結果、竹中監事の後任は原田理事に決定。

13. 8月夏季休暇の日程と電話転送について
＜入野理事＞
標記について決めたい。

協議の結果、8月11日〈火〉～8月14日〈金〉とし、電話転送を実施することに決定。

14. その他
なし。

報告事項

1. 郡市区等医師会長協議会について
（6月19日〈金〉） ＜有田会長＞
次第は次のとおり。

- ▷開会
- ▷会長挨拶
- ▷退任される郡市区等医師会長紹介
- ▷郡市区等医師会新会長紹介
- ▷連絡事項
- (1) 新型コロナウイルス感染症対策の件
- (2) 令和2年度母体保護法指定医師の指定更新手続きの件
- (3) 令和2年度社会保険指導講習会実施の件
- (4) 令和2年版大阪府医師会会員名簿作成の件
- (5) 第9回「日本医師会赤ひげ大賞」候補者推薦の件
- (6) 7月度行事・会合日程の件



▷協議

- (1)「新型コロナウイルス感染症流行による
医業経営悪化に対する公的支援の情
報について」

▷閉会

(詳細 略)

2. COVID-19 による診療への影響についての
アンケート結果について <有田会長>
資料のとおり、61 医療機関中 37 件より
回答があった。

(詳細 略)

3. 大阪府医師信用組合通常総代会について
(6 月 24 日<水>) <徳田副会長>
次第は次のとおり。

▷報告事項

第 68 期事業報告、貸借対照表、
損益計算書の件議決事項

(詳細 略)

▷第 1 号議案

第 68 期剰余金処分案承認の件

▷第 2 号議案

第 69 期事業計画及び収支予算案承
認の件

▷第 3 号議案

理事任期満了につき選任の件

▷第 4 号議案

監事任期満了につき選任の件

▷第 5 号議案

退任役員に対する退職慰労金贈呈の件
(詳細 略)

4. 第 317 回府医定例代議員会 (予算・決算)
について

(6 月 25 日<木>) <徳田副会長>
次第は次のとおり。

▷開会

▷会長挨拶

▷報告

- (1) 代議員異動報告
(2) 令和 2 年度大阪府医師会事業計画
(3) 令和 2 年度大阪府医師会予算
(4) 令和元年度事業報告

▷議事

第 1 号議案

令和元年度大阪府医師会会費減免申請
の件

第 2 号議案

令和元年度大阪府医師会決算の件

第 3 号議案

令和 3 年度大阪府医師会会費賦課徴収
の件

第 4 号議案

令和 3 年度大阪府医師会新入会員に対
する会館設備資金応益負担金の賦課徴
収の件

▷協議

- (1) 当面の医療問題について

▷閉会

各議案はすべて原案どおり可決決定した。

(詳細 略)

5. 大手前病院地域医療支援病院運営委員会
について

(6 月 18 日<木>) <久保田副会長>
次第は次のとおり。

▷開会

▷挨拶

▷議事

- (1) 審議事項
(2) 規約改定
(3) 報告事項
(4) その他

▷閉会

(詳細 略)

6. その他
なし。

次回理事会

令和 2 年 7 月 20 日<月> 午後 8 時～

8 月度学術講演会のお知らせ

8 月の浪速区医師会講演会はお休みです。次回、多数の先生方の参加をお待ちいたします。



新型コロナウイルス感染症による 診療状況調査報告

浪速区医師会長 有田 繁広

2020 年新型コロナウイルス感染症の発生により、全国で非常事態宣言が発表された。病院では、感染患者への対応を余儀なくされ、ウイルスの情報不備による院内感染が各入院機関で発症し医療崩壊が危惧される事態となった。市井では自粛による外来医療機関への受診抑制がみられた。浪速区医師会 61 医療機関にアンケートを依頼し 37 施設から回答をいただいた。その結果を報告する。

診療科目は、内科が 28 件次いで外科、小児科 7 件、整形外科 5 件、精神科 4 件、皮膚科 4 件、眼科、耳鼻科 2 件その他が 6 件となっている。重複している機関がある為、総件数は回答施設より多くなっている。年齢は、50-60 歳代が過半数を占めている。

設問 2 の、4、5 月 2 ヶ月の間の外来受診数あ

るいは、診療報酬の変化であるが、20-40% 減少が 90% を占めている。50% 以上の減少は、内科、耳鼻科で 1 件ずつ 2 件あった。耳鼻科では、花粉症の時期であり通常は繁忙期であるが、受診抑制により前年度比較での落ち込みが強かったのであろう。小児科では、府下で 8 割の減少があったと報道されていたが当区では、30% の落ち込みとなっている。

設問 3、4 の新型コロナ感染症疑い患者に対する対応としては、別室での対応が 60% を占め、疑い患者は断っている機関も 11 件あった。また、診療体制は多彩で、PPE フル装備での対応から特に何もなかった機関までであり対応に苦慮されていた。

ご意見として、情報が少ない事、感染予防（防護）グッズの供給不足、冬季以降の対応に不安がある等大変な苦勞をされているのが表れている。

PCR 検査は、大阪府医師会の協力の元検査までの時間が短縮されており、マスク、防護衣なども各所より供給があり現状としては充足している。しかしながらインフルエンザの流行期になればこれまで以上の混乱が予想される。行政、医師会ともに準備をしていく必要がある。また、不要不急の外出は避けることが望ましいが、受診抑制になる不確定で過度の報道は控えて頂きたい。一般外来診療所は、最前線で戦っている兵士と同じで、いつ自分が感染するか分からない状況で診療を行っている。自分、家族を守るためには疑い患者の診療を断ることは、医療崩壊を起こさない一つの手段であると思う。ワクチン、抗ウイルス薬が完成するまでは、自身の安全を確保しながら日々の診療を行って頂きたい。個人的には、各区に最低一か所、PCR 或いは抗原検査ができる発熱外来ができればありがたいと思う。

以下、アンケート結果です。

設問 1：診療科目を教えてください。

内科	28	外科	7
小児科	7	整形外科	5
精神科	4	産婦人科	0

皮膚科 4 眼科 2
耳鼻科 2
その他
麻酔科・リハビリテーション科・
循環器科・人工透析科・脳外科 6

年齢(何十代)を教えてください。

30歳～ 1 40歳～ 6
50歳～ 10 60歳～ 13
70歳～ 3 80歳～ 1
90歳～ 1

設問2:4,5月2ヶ月の間、(合算でも、悪い月単独でも結構です)外来受診数あるいは、診療報酬の変化をお聞きします。(前年度比較)おおよそで結構です。(10ページ図2参照)

設問3,4:COVID-19疑い患者への対応および
自院での対応

特に変わらず対応した。 3
別室など隔離して対応した。(防護服)

6

別室など隔離して対応した。(マスク・
フェイスシールド) 16

疑い患者は、断った。 11

その他

- ・時間的な隔離を行った。
- ・アクリル板やアルコール消毒、マスクと手洗いなど
- ・時間帯を変えて(マスク、フェイス

シールドなどで防御)

- ・観血的処置、鼻腔口腔からの処置、レントゲン撮影、エレベーターの使用をほぼ中止している
- ・外来受診なし
- ・元々発熱、咳症状に対応してません
- ・TEL 初診、時間的隔離
- ・初診の方で疑いが濃厚の場合、断った

設問5:ご意見ありましたらご記入ください。

- ・来院時は発熱等なく、帰宅後に発熱を認め後日PCR陽性と判明した例がある。無症状感染者もいるので対応は難しい。
- ・今回、4月5月にPCR検査を含めて、もう少し医師会主導でできたらよかったと思う。
- ・防護服やマスクは手に入らないので支給いただきたい。(特に冬期)
- ・N95マスク、防護服、非接触型体温計、紫外線ランプが全く入手不可能である。アビガン、イベルメクチン、オルベスコがロックされ入手不可使用できない。COVID-19の詳細情報(発生率、感染率等疫学調査結果、検査キットがどの国で作られ、特異度、感度等の具体的%など)ネット情報やマスコミの情報程度しか知り得ないのが理不尽である。
- ・秋以降インフルエンザのシーズン

診療科目		内科	外科	小児科	整形外科	精神科	皮膚科	眼科	耳鼻科	その他
件数		28	7	7	5	4	4	2	2	6
設問2: 同上	変化なし	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	～10%減少	3	2	0	0	2	0	0	0	2
	～20%減少	9	1	3	3	2	2	1	1	1
	～30%減少	8	2	3	1	0	1	0	0	0
	～40%減少	6	2	1	1	0	1	1	0	2
	～50%以上減少	1	0	0	0	0	0	0	1	0
	増加した	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(図2)

になった時の検査をどうするか悩む。PCR や抗原迅速検査を一般診療でも扱えるようにしてもらいたい

- ・保健所と府医の認識の差がひどすぎる。ちゃんとした統一見解を府医は知らせるべきで意見をすり合わせるべき
- ・診察室に入るまでうそをつき続ける患者、病状のない患者、暴言を吐く患者までいて苦労しました。物品の供給が止まり、休院におこまれるところでした。医師会からのマスクの供給で救われました。フェイスシールドは買う余裕がありません。
- ・冬の風邪症状、インフルエンザ、コロナへの対応が不安（初診での対応をどのようにするのか）
- ・政府は「医療機関を守らなければならない」云々と言葉だけ。実際に困っている医療機関があるのだから報酬の大幅アップを要求し（年度内にでも早急に）実現を勝ち取る必要に迫られている。
- ・第2波に備え、診療所でできる対策を医師会で提案してもらえませんか？

***** 令和2年6月16日～18日実施
医療機関61件中37件より回答あり *****



浪速区医師会 夏季休館日と 電話転送のお知らせ

今年度の夏期休館日は8月11日～8月14日（土日祝休）となります。

緊急連絡等が発生した場合には、事務所へご連絡（電話 06-6633-3818）下されば、電話が転送され、当番役員が対応いたします。



医師年金のおすすめ

日本医師会
医師年金
50周年

医師には医師専用の 「医師年金」があります

医師年金 検索 <http://nenkin.med.or.jp/>

医師年金について詳しく知りたい

医師年金ホームページをご覧ください。
または、下記までお問い合わせください。
公益社団法人 日本医師会 年金・税制課
TEL: 03-3942-6487（平日9時半～17時）

受取年金額を知りたい

医師年金ホームページでご加入時の受取年金額のシミュレーションができますのでお試しください。
<医師年金ホームページ> トップページ▶シミュレーション▶

日本医師会に加入したい

入会手続きは、所属医療機関のある市区医師会を通じて行いますので、直接お問い合わせください。
医師年金は「日本医師会会員」で、「64歳6ヶ月未満」の方がご加入いただけます（お申込みは64歳3ヶ月まで）。

20171101S10

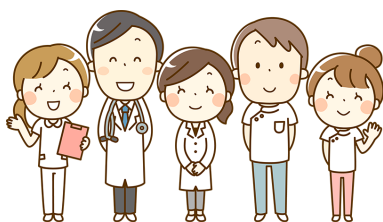
浪速区在宅医療・介護連携相談支援室からのお知らせ

6月の相談件数は6件でした。在宅医に関すること、介護に関する相談でした。

6月18日(木)に令和2年度第1回在宅医療介護連携支援コーディネーター連絡会がありました。各地区のコーディネーターの顔合わせがありました。コロナ影響下で活動が制限されている中それぞれ工夫をして相談支援活動を行っていました。

大阪は、新規患者の発生が減少しておりますが、不要不急の外出はなるべく避けるようお願い致します。

在宅医療、介護において何か困ったことや問い合わせ等ありましたらご連絡ください。よろしくお願いします。



相談受理実績

■ 個別ケースに関する相談 (R02. 7月度)

① 医科	1件
② 歯科	0件
③ 薬局・薬剤師	0件
④ 病院 地域連携相談室	1件
⑤ 訪問看護	0件
⑥ 介護支援専門員	3件
⑦ 地域包括支援センター	1件
⑧ ⑥⑦以外の介護関係事業所	0件
⑨ 認知症初期集中支援チーム	0件
⑩ 他区在宅医療・介護連携支援室	0件
⑪ 区役所・保健福祉センター	0件
⑫ 区民	0件
⑬ その他 ()	0件
合 計	6件

■ 相談内訳 (重複有)

① 医 療	① 診療所・医師に関して	2件
	② 訪問診療できる医療機関に関して	2件
	③ 病院(入院・転院先等)に関して	0件
	④ 歯科に関して	0件
	⑤ 薬局・薬剤師に関して	0件
	⑥ 訪問看護に関して	1件
	⑦ 医療の手續きに関して	0件
	⑧ その他	1件
② 介 護	① ケアマネに関して	0件
	② 地域包括支援センターに関して	0件
	③ 介護事業所等に関して	1件
	④ 介護の手續きに関して	1件
	⑤ その他	1件
	③ 退院支援に関して	0件
	④ 看取りに関して	0件
	⑤ その他(内容:)	0件
	合 計	9件

<お問合せ> 浪速区在宅医療・介護連携相談支援室
〒556-0022 大阪市浪速区桜川 4-11-16 アリタビル50B
TEL:070-1760-4964 FAX:06-6567-8058

浪速区医師会 活動の伝言板

令和2年8月の各業務の出務予定は次のとおりです。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

3歳児健康診査

●保健福祉センター

8月27日(木)午後1時40分～3時30分

小児科 川田 信哉

眼 科 澤井 貞子

耳鼻科 中村 泰久

1歳6ヶ月児健康診査

●保健福祉センター

8月6日(木)午後1時40分～3時30分

小児科 有田 繁広

小児科 川田 信哉

8月27日(木)午後1時40分～3時30分

小児科 川田 信哉

BCG接種

●保健福祉センター

8月20日(木) 午後2時～3時30分

本田 秀明・木村 暢介

急病診療所出務

●中央急病診療所

8月13日(木) 深夜22:00～30:00

佐伯 裕司

●今里休日急病診療所

8月16日(日) 10:00～17:00

笹岡 英明・宇田 創



あとがき

中村 泰久

橋本先生、開業7周年おめでとうございます。私の専門の耳鼻咽喉科は精神的な原因で発症する疾患も多く、先生のクリニックのご近所ということもあり、これからもお世話になることと思いますが今後ともどうぞよろしくお願い致します。

ふたたび東京をはじめ、第2波と思われるコロナウイルスの感染が全国的に拡大し第2波が襲来しているさなか、当初より懸念されていた梅雨末期の熊本や福岡をはじめ全国各地での集中豪雨は想定外の豪雨により、各地に壊滅的な被害をもたらしました。なぜかあまり報道されていませんが、実は今中国の長江流域も未曾有の水害に見舞われているとのことで、世界最大の三峡ダムの水位がかなり上昇し、もし氾濫すれば最悪上海まで水浸し



ドクターのあらゆる要望にお応えします。



大阪府医師協同組合

Osaka Medical Cooperative Association

[本部] 大阪市中央区上本町西3-1-5 〒542-8580
TEL 06-6768-2071(代) FAX 06-6768-2012

[南部出張所] 堺市堺区甲斐町東3-2-26 堺市医師会館1F 〒590-0953
TEL 072-223-6081(代) FAX 072-223-5094

さまざまな事業を展開しています。

詳しくは

[検索](#)



医 業

医療機器、医療消耗品からクリニック開業支援まで、医療に関する幅広いサポートを行っています。

- 医療用品通販カタログ「GoodDs」
- 最新医療機器カタログ「ME GUIDE」
- 医療機器のリース・無金利分割販売
- 最新医療機器展示会、セミナー・実技講習会



く ら し

趣味や教養を深めるイベントから旅行、住まいのご相談まで、皆様のプライベートを応援。

- JAPAN DOCTOR'S CARD
- 書籍販売サイト「KNOWLEDGE WORKER」
- ドクターズツアー、パッケージツアーの割引特典
- イベント・各種セミナーの開催



保 険

医療とくらしを取り巻くさまざまなリスクに備え、充実のラインナップをご用意しております。万一の事態に備える保険に、団体・集团扱いの割安な掛け金でご加入できます。

- 損害保険
- 生命保険

になるとも言われているそうです。

ところで毎年各地の被害が、50年に1度のというような表現で報道されているような気がします、いままで50年間無かったことが最近なぜこんな頻繁に起こるのか常々疑問に思っていました。これから台風シーズンになればもっと大きな被害がでることが心配されます。避難所のコロナ対策などいろいろ問題も多いとは思いますが、コロナの問題も含め頑張って乗り越えていきましょう。

巻頭言の橋本先生はご出身高校が大仙古墳（仁徳天皇陵）の近くにあったとのことで、高校時代のエピソードなど楽しく拝読させていただきました。僕も20年前新婚当初は職場の関係で中百舌島に住んでおり、大仙古墳のすぐ近くに居てたはずなのですが、橋本先生も書かれておられましたが、その当時は全く整備されておらず、特に観光地という認識も全くなく、古墳を見に行くという発想すらありませんでしたが、ついに世界遺産に指定されこれから観光客でにぎわうはずだったのに、コロナのせいで台無しになってしまいました。

医療機関に対する自粛によると思われる受診抑制のため診察中もだいたい暇を持て余しておりましたところ、世界遺産検定なるものがあることを知りました。もともと地理や歴史が大好きで今までの海外旅行は世界遺産を中心に見に行ったりしておりましたので、ぜひ検定を受けてみたいと思い現在も少しずつ勉強中なのですがまだまだでいまのところ3級程度が精一杯です。テキストはカラー写真も多く読み物としても楽しく読めると思います。いままで聞いたことのない世界遺産のページを見ながらワクワクし、今後コロナが終息したら行きたい世界遺産をチェックしたりしていますが、行きたいところが多すぎて選びきれないのが悩みの種です。

政府がGO TO キャンペーンを強行しようとしています。感染者がほとんど出ていない地方の方にとっては今のこの感染者が激増しているタイミングで、東京など都会の人間が地方へ遊びに行くことは迷惑以外の何物でも

ありません。キャンペーン自体は良いキャンペーンだと思いますが、今は行く方も来られる方も不安や疑心暗鬼を抱えながらでは、せっかくの旅行があまり気持ちいいものにはならないような気がしますので、せめてもう少し延期してもらえないかなと思います。

あと、GO TO 病院キャンペーンみたいなやつってできませんかね？患者さんの自己負担を国が補助してくれるとか、いいんじゃないかと思いますがいかがでしょうか。



目 次

ページ

巻 頭 言

仁徳天皇陵を歩いて	橋本 博史	1
6月第一回理事会報告		2
6月第二回理事会報告		5
8月度学術講演会のお知らせ		9
新型コロナウイルス感染症による 診療状況調査報告	有田 繁広	9
浪速区在宅医療・介護連携相談支援室からのお知らせ		12
浪速区医師会活動の伝言板		13
あとがき		14

【区医だより】

発行者 有田繁広
編集者 中村泰久 山本大介
印刷所 株式会社 サ ジ